

経営学科（観光まちづくりコース）カリキュラムマップ【基本/124単位】

		1年次		2年次		3年次		4年次		必修科目	選択科目		
		前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期				
基礎教育科目	基礎的な文章作成と読解力を養成	日本語リテラシーⅠ 学びの技法 情報の役割を理解 情報リテラシーⅠ	日本語リテラシーⅡ 職業観・勤労観を養成 キャリアデザインⅠ	日本語リテラシーⅢ	日本語リテラシーⅣ 進路選択の知識を得る キャリアデザインⅡ	組織で能力を発揮できるスキルを修得							
	組織で協働できる力を養成	ロジカルシンキング 自己管理とビジネス倫理	他者理解と信頼関係 データ分析と活用を修得 統計分析法	チームワークとリーダーシップ	アイデアメイキング	プレゼンテーション							
	社会で必要になる基礎的な英語力を養成	英語Ⅰ（基礎） 地域特性を知る 群馬の歴史と文化	英語Ⅱ（応用）										
	社会で必要となる教養を身に付ける	心理と行動 環境と資源	暮らしと経済 日本の歴史と文化 スポーツ実技Ⅰ	地域社会で働く上で必要となる教養を身に付ける	地域活動と社会貢献 ライフイベントと価値観 育児と介護								
	経営への動機づけ	経営導入基礎Ⅰ	ビジネスを知る ビジネス基礎 地域との関わりを知る 地域創造	経営の諸活動を知る 経営導入基礎Ⅱ									
	経営と経済のメカニズムを修得する	経営学概論	ミクロ経済学 基礎的な情報知識を得る 情報処理Ⅰ	企業会計の基礎を学ぶ 会計学概論 経済と流通について理解する 日本経済論 流通論	情報の加工、分析を行う 情報処理Ⅱ	広報活動を理解する 広告論	実社会を体験する 短期キャリアプログラム 都市交通について理解する 交通論						
専門教育科目		市場と企業を理解し、経営とその活用を考える マーケティング論		経営管理論 経営情報活用							導入科目		
		学んだ経営の基礎的知識を細分化し、より深く専門的に学修する 実社会において活用できるレベルまで引き上げる		経営戦略論 商品開発演習	経営組織論 マーケティング調査 マクロ経済学	経済活動と法 人的資源管理論	ブランディング論					学部共通 基幹科目	
		観光や地域等の専門分野を含んだ学修に発展させ、経営学の側面から現代社会や地域社会、地域における組織を理解し、能力の幅を広げる		観光学	観光まちづくり基礎 地域産業論 地域プロデュース	観光まちづくり実践 観光資源論 地域社会論 地域振興論	地域経済論 地域企業論	イノベーションケーススタディ 観光政策論					基幹科目
		経営の側面から課題解決について学修する		経営事例研究Ⅰ 実社会を経験する インターンシップ	経営事例研究Ⅱ							展開科目	
		卒論作成に向けたテーマ絞り情報収集		経営学研究法	経営学課題研究			4年間のまとめ = 卒業論文作成 経営卒業研究Ⅰ 経営卒業研究Ⅱ				発展科目	
											実践科目		
											研究科目		

【ディプロマ・ポリシー(DP)】

高崎商科大学商学部は、所定の卒業要件を満たし、以下の能力を身に付けた者に学士の学位を授与します。

〈商学部〉

1. 職業人的倫理観を持ち、組織で協働できる能力。
2. 情報の収集、分析を行い、進んで課題解決に臨む姿勢。
3. 専門的分野の学びを、実務や社会で応用できる能力。
4. 大学での学びを地域に価値を還元する姿勢。

とりわけ「3. 専門的分野の学びを、実務や社会で応用できる能力。」では各学科において、次の能力を有することを求めます。

〈経営学科〉

1. 経営学の専門的知識を持ち、組織全体を見渡す能力。
2. 経営資源(ヒト、モノ、カネ、情報)を多面的に理解し、活用できる能力。
3. 語学力を持ち、グローバルな視野に立って考える能力。

～卒業要件～

次の要件を満たし、124単位を修得する。基礎教育科目から必修を含み40単位を修得。必修を含み学部共通基幹科目から16単位以上、展開科目から6単位以上、発展科目及び実践科目から6単位以上を修得。